

大きな宇宙のひみつと ミクロな世界のひみつと 加速器と



【講師】
高エネルギー加速器研究機構 (KEK)
J-PARCセンター長
こばやし たかし
小林 隆 博士

【プロフィール】

岡山県出身。岡山県立落合高等学校を卒業後、広島大学理学部物理学科へ進学。

同大学大学院で素粒子物理学を学び、博士号を取得した。その後、高エネルギー 加速器研究機構 (KEK) で、ニュートリノと呼ばれる素粒子の研究に長年携わってきた。茨城県東海村の大強度陽子加速器施設 J-PARC を使った T2K ニュートリノ振動実験などを推進。

現在は J-PARC センター長を務める。2014 年、「ミューニュートリノビームからの電子ニュートリノ出現事象の発見」に対して、仁科記念賞を受賞。

【講演内容】

夜空を見上げると、宇宙はどこまで続いているのだろう、と思うことがあります。一方、私たちの体や身の回りの物をどんどん細かくしていくと、その先には原子、原子核、そして素粒子というミクロな世界があります。

実は、宇宙の始まりや進化という「とても大きな世界」の謎と、素粒子という「とても小さな世界」の謎は、深くつながっています。そして、そのミクロな世界を見るための巨大な「顕微鏡」ともいえる装置が加速器です。加速器を使って、ミクロな世界を調べることは、とても大きな宇宙の謎を調べることにつながっています。

講演では、茨城県東海村にある巨大な加速器施設 J-PARC と、そこで行われている研究、特に謎の素粒子ニュートリノの性質を調べることで、宇宙になぜ私たちが存在するのか、という根源的な謎に迫る実験についてお話しします。

日時 令和8年 **12月11日(金)** 14:00~15:15

会場 **里庄総合文化ホール「フロイデ」大ホール**
岡山県浅口郡里庄町里見1107-2

参加費 **無料**

参加申込 **仁科会館へ**

HP・電話・FAX等でお申込みください。
〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中892-1
電話・FAX **0865-64-4888**
<http://www.kagaku.nishina.town.satosho.okayama.jp>



▲HP

会場案内図



■ アクセス (JR山陽本線 里庄駅下車 (徒歩…20分 タクシー5分))

公益財団法人

主催 **科学振興仁科財団・里庄町・里庄町教育委員会**

後援：岡山県教育委員会・RSK 山陽放送・岡山県ケーブルテレビ振興協議会・山陽新聞社・中国新聞備後本社・朝日新聞岡山総局・読売新聞岡山支局・毎日新聞岡山支局